

熊本大と崇城大 149人薬剤師合格

厚生労働省は、今春実施した第100回薬剤師国家試験の合格者を発表した。合格者数は前回に比べ1732人多い9044人で、6年制学部卒業生の受験が始まった2012年以降、初めて9千人を超えた。合格率は63・17%で、前回より2・33%増。受験者数は2297人増え、1万4316人だった。

合格率は、男女別では男性60・04%、女性は65・29%。6年制新卒は72・65%、6年制既卒は53・12%。

熊本大は77人が受験し、57人が合格。合格率は前回より13・74%高い74・03%だった。崇城大は125人が受験、92人が合格した。合格率は同2・66%高い73・60%。新卒の合格率は熊本大75・51%、崇城大は82・09%だった。（高本文明）